

## 上里町役場周辺地区都市再生整備計画(案)のパブリックコメントを実施します

上里町は、老朽化が進行する福祉市民センター、保健センター、老人福祉センターを集約した「上里町保健センター等複合施設」を、上里町役場の東隣接地に整備する予定です。この複合施設の整備を計画的に進め、国の補助制度の活用等につなげるため、現在、町では都市再生整備計画の策定を進めております。この都市再生整備計画は、都市再生特別措置法第46条に基づき、複合施設建設を含めた町役場周辺の整備について、町としての方針や目標などを設定したものになります。

このたび、「上里町周辺地区都市再生整備計画(案)」を作成しましたので、町民の皆様の意見を募集します。

募集期間	令和6年1月9日(火)から2月8日(木)まで
公開場所	①町ホームページ ②町役場1階総合案内カウンター ③町役場3階保健センター等複合施設建設推進室窓口 ④保健センター ⑤町社会福祉協議会 ⑥中央公民館(上里町総合文化センターワープ上里内)、賀美公民館、神保原公民館、長幡公民館、七本木公民館、上里東公民館
意見提出ができる方	①町内に在住、在勤、在学している方 ②町内に事務所または事業所を有する方 ③本町に納税義務を有する方 ④対象事項について利害関係のある方
提出方法	「意見提出用紙」に必要事項を記入の上、下記のいずれかにより提出してください。 ①直接提出…保健センター等複合施設建設推進室 窓口 ②郵送…〒369-0392 上里町大字七本木5518 上里町保健センター等複合施設建設推進室 宛 ③FAX…33-2429 ④町ホームページの専用フォーム
問い合わせ	保健センター等複合施設建設推進室(TEL:0495-71-4245)

# 上里町役場周辺地区都市再生整備計画(案)【パブリックコメント用・概要版】

## まちづくりの経緯と課題

上里町役場が位置している七本木地域は、JR神保原駅からのアクセスが良い地域であり、福祉町民センター、保健センター、老人福祉センターなど多くの公共施設が存在していますが、建設から40～50年が経過し施設の老朽化やバリアフリー整備の遅れが目立っています。

そのため、「既存施設の老朽化および多様化する福祉ニーズへの対応をふまえて、施設求心力の向上および住民間のつながりを形成する必要があること」と「立地適正化計画が策定されているものの、公共施設が分散しており、拠点への集約が進んでいないこと」の2つが課題であると分析しました。

そこで、既存公共施設の集約・多機能化と都市施設の整備によってコンパクトで暮らしやすいまちづくりを推進し、まちの魅力・求心力を向上させ、町民活動を育む環境を整備することで、多世代が交流することのできる拠点の整備を行っていく必要があります。

## 事業概要

期間:令和6年度～令和8年度  
(3年間)

概算事業費:予算調整中  
(予算額)

※うち国費負担:対象事業費の50%

事業範囲:約3.8ha  
(上里町役場周辺地区、右図赤枠の範囲)

## 主な事業

公共施設再配置・維持保全計画(令和2年3月)、立地適正化計画(令和4年1月)に基づき、上里町役場周辺に施設を集約化・複合化して整備することで、町民の利便性向上や多世代の交流による住民同士のつながりを目指します。

### 本計画のPoint1:

保健センター、福祉町民センター、老人福祉センターを集約した複合施設を上里町役場の隣接地に建設します。  
※上里町はR5年3月に「ゼロカーボンシティ」宣言を表明しました。

次世代の環境に配慮した施設づくりを目指します。



## 計画の目標

上里町役場周辺地区の都市再生整備計画を遂行し、「施設求心力の向上および住民同士のつながりを形成する必要があること」と「施設の拠点の集約が進んでいないこと」といった2つの課題を解決するために、まちづくりの大目標と大目標を実現するための3つの目標を設定しました。

### 課題1

既存施設の老朽化および  
多様化する福祉ニーズへの対応をふまえて、  
施設求心力の向上および住民間のつながりを形成する必要があること

### 課題2

立地適正化計画が策定されているものの、  
公共施設が分散しており、拠点への集約が進んでいないこと



これらの課題解決に向けて、  
まちづくりの大目標と大目標を実現するための3つの目標を設定しました。

### 大目標

町民に寄り添い、ハーモニーが生まれるまち

### 目標1

少子高齢化の中で多様なニーズに対応  
可能なまち

### 目標2

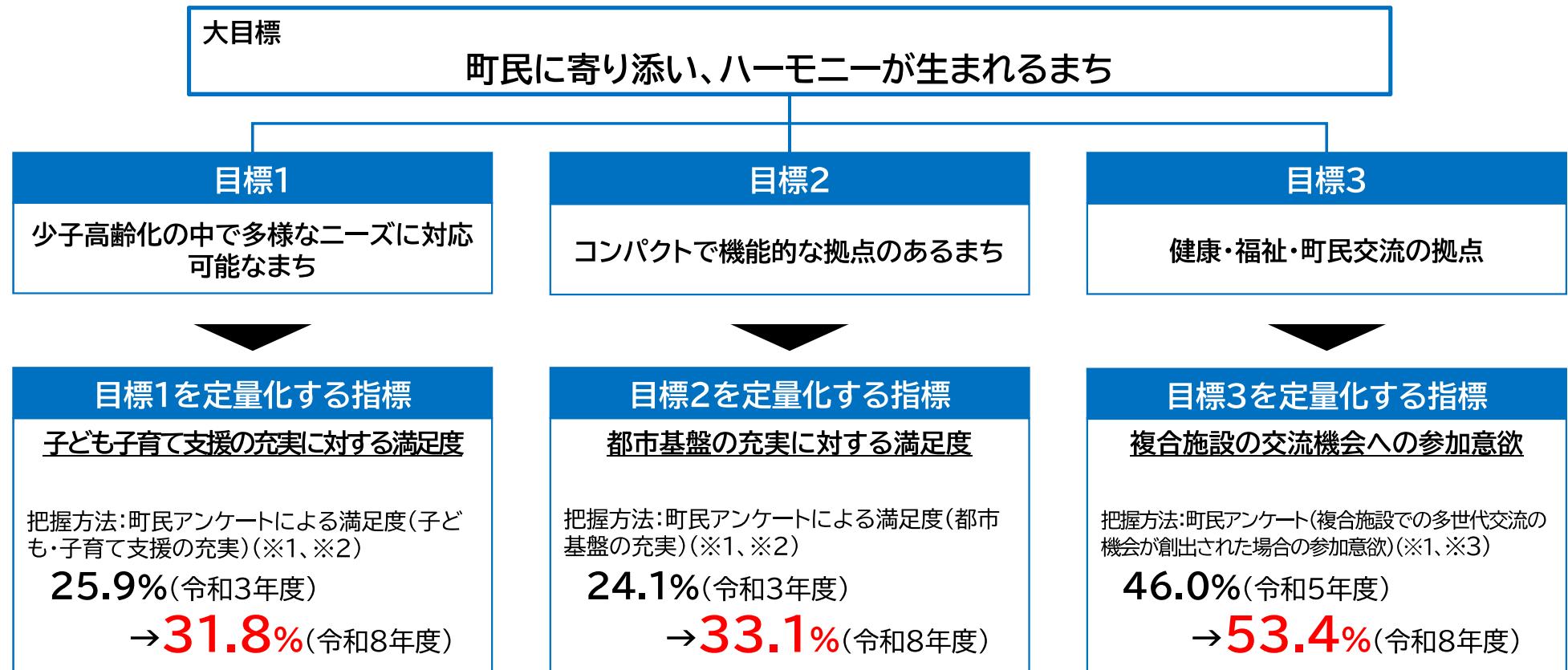
コンパクトで機能的な拠点のあるまち

### 目標3

健康・福祉・町民交流の拠点

## 目標達成に向けた指標

また、3つの各目標に紐づいて、それぞれの目標を定量化する指標についても、併せて検討を行いました。  
まちづくりの大目標、3つの目標と目標を定量化する指標までの一連の流れは、以下のとおりです。



(※1) 令和5年8月～9月にかけて、無作為に抽出した18歳以上の町民2,000人を対象にアンケート調査を実施しました。その回答結果を踏まえ、令和8年度の指標を設定しています。なお、令和3年度の値は、第5次上里町総合振興計画(後期基本計画)策定時に実施したアンケート調査の結果を用いています。この数値を現況値としました。

(※2) アンケートにて、「とても満足している」、「やや満足している」と回答した人の割合。

(※3) アンケートにて、「とても参加したい」、「少し参加してみたい」と回答した人の割合。